

TOSHIBA

コンパクトIAサーバ

IAサーバ

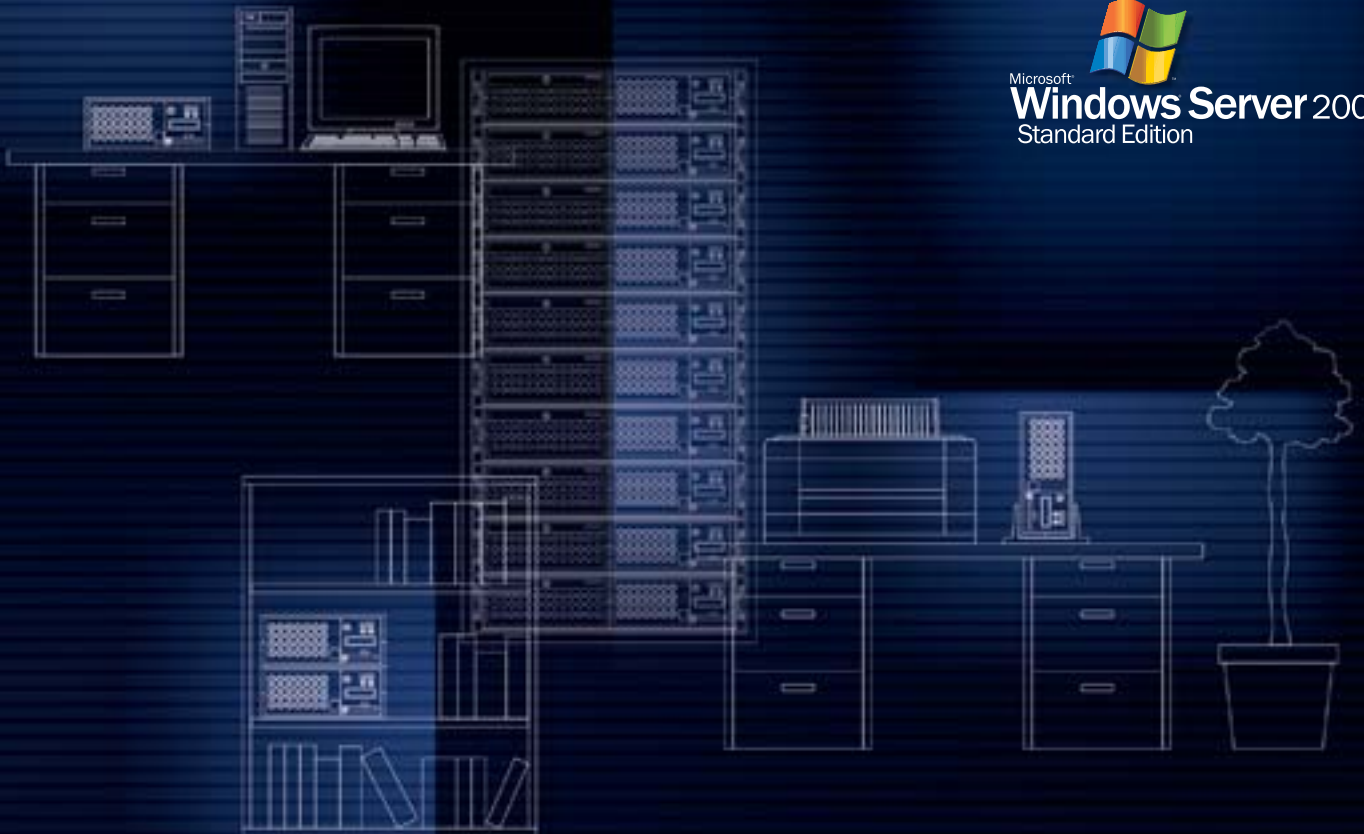
MAGNIA Z320S

Server on the desk!
デスクで使える実力派、新登場!



※装備・外観はモデルにより異なります。写真はBSモデルです。

Microsoft
Windows Server 2003
Standard Edition



求められる機能・性能を、高密度に凝縮。
オフィスに映えるビジネスサーバ。

Compact!

東芝の高密度実装技術を活かした
高性能、省スペースサーバです。

Silence!

オフィスや事務所の中でも気にならない
図書館なみの動作音*を実現しました。

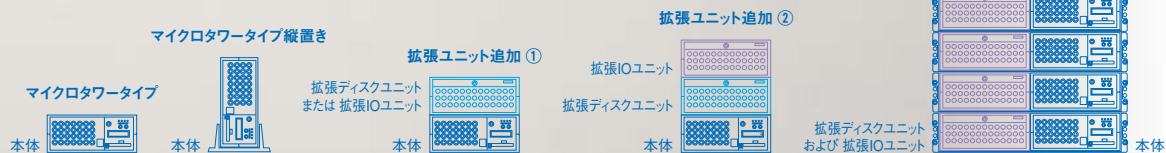
*待機時における当社測定値

Reliability!

RAID、ホットプラグHDD、2ポートLANなど
冗長性を標準装備しています。

Flexibility!

汎用サーバからアプライアンスサーバまで
さまざまな用途にご利用いただけます。



このアウトラインはMAGNIA Z320Sの実寸です。

オフィス環境での利用を考慮し、必要な機能・性能を高密度に凝縮。さらに、オフィスに求められる静かさや省スペース性を実現しました。多彩な用途に応えるモジュールデザインや拡張性をはじめ、MAGNIAシリーズの信頼性と優れたコストパフォーマンスも継承。コンパクトな形状を活かして、小規模オフィスや部門サーバだけでなく、特定用途向けのコントローラとしての組み込みやアプライアンスサーバとしても幅広く活用できます。

静かさと省スペースを両立

コンパクト&省スペース

当社従来機種(MAGNIA LiTE31S)の約半分以下のスペースに、先端技術を凝縮。マイクロタワータイプは、233(横)×478.5(奥行)×99(高さ)mmと、コンパクトを極めました。

図書館なみに静かな動作音*

冷却ファンのダイナミック制御や空気の流れを考慮した筐体内部構造など、動作音を静かにする工夫を随所に採用。オフィス業務を妨げない、図書館なみの動作音(40dB)*を実現しました。

*待機時における当社測定値

マイクロタワータイプとラックタイプの2種類を用意

縦置き、横置き(最大4台までのスタックが可能)を自由に選べるマイクロタワータイプと2Uサイズに2台を並列に設置できるラックタイプを用意しています。



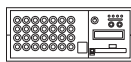
拡張性を備えたモジュールデザイン

MAGNIA Z320S本体と同一サイズ(奥行きのみ異なる)の拡張ディスクユニット、拡張I/Oユニットの3種類のモジュールを用意。ニーズに応じた拡張、組み合わせ



スタック例

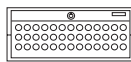
により、初期導入コストの低減や将来のシステム拡張などに対応できます。



Z320S本体

●拡張ディスクユニット

SCSIハードディスク(73GB/146GB)を最大4台まで搭載できます。本体と組み合わせて最大6台*のHDD構成が可能で、RAID構成も実現できます。

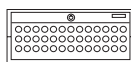


拡張ディスクユニット

*本体+拡張ディスクユニット1台構成の場合

●拡張I/Oユニット

バックアップテープ装置(シングル、オートローダ)を搭載できます。



拡張I/Oユニット

コンパクトボディに多彩な機能を満載

最新のIntel® Pentium®4プロセッサを搭載

CPUに90nmプロセス技術を採用したIntel® Pentium®4プロセッサ 3 EGHz/3.40EGHzを採用。800MHzシステムバスと1MBのL2キャッシュによる優れた処理能力を発揮します。

多機能フロントパネル

大型フロントパネルディスプレイ*1や各種LEDインジケータ、USB2.0を前面、背面それぞれ2ポートずつ



計4ポート用意*1。HDDは最大250GBのSATA HDDを2台搭載可能。HDDへのアクセスも前面からできるなど、HDDの増設や障害時対応が行い易くなっています。

大容量メモリ採用

最大4GBの大容量メモリが搭載可能です。大量の情報もゆとりを持って対処できます。

ギガビット・イーサネットコントローラを2ポート*1標準装備

LANの二重化(AFT)や、複数のLANを使用して通信速度を向上させるALB機能に対応しています。

豊富なI/Oを利用可能

USB2.0ポート×4(背面×2、前面×2*1)、シリアルポート、RGBポート、PS/2ポート×2、LANポート×2*1、PCIスロット×2、PCカードスロット*1など、豊富なI/Oポートを用意しています。



サーバが求める信頼性・保守性を実現

オンボードRAIDとSATA HDDを搭載

バックグラウンドでのメディアエラーの自動修復、リビルド時間の短縮などを実現した高信頼RAIDコントローラを標準装備。また、HDDは150MB/sの転送速度を実現したSATA HDDを採用。ホットプラグにも対応しており、障害が発生したHDDを迅速に交換できます。

運用管理をサポートするフロントパネルディスプレイ*1

サーバ稼働状況を表示できるフロントパネルディスプレイやLEDインジケータを搭載。CPUやファン等の万一の障害発生時に、障害状況・箇所をフロントパネルディスプレイで即座に確認できます。



セットアップを効率化

容易なインストールをサポートする「SetupInstructor」を標準装備。サーバOSのセットアップを効率的に行えます。しかも、バンドルソフトウェアや認証サーバ(IAS)などのサービスのインストールも可能です。

OSから独立したサーバ監視制御機構を採用

システム稼働中にOSから独立してハードウェアの状態をセンサ監視するBMC(Baseboard Management Controller)を採用。センサ情報は常時監視用コンソールソフトウェア「HarnessEye/web」に収集され、BMCとの連携によるサーバ監視および制御機能を実現しています。

運用・保守をサポート

Webベースでサーバを管理できる監視用コンソールソフトウェア「HarnessEye/web」を標準装備。遠隔地の管理者端末から複数のサーバの運用状況の監視ができます。万一の障害発生時には、携帯電話などにメールで通知することもできます。*



*インターネットなどへの接続環境が必要です。

各種制御機器などへの組み込みをはじめ、アプライアンスサーバとしても利用可能

省スペース性や動作音の静かさなど、設置場所に対するフレキシビリティを活かすことで、特定用途向けサーバや各種制御機器のコントローラ部分にも利用することができます。もちろん、RAIDやホットプラグ対応HDDなど信頼性も備えており、システム全体のコスト削減と安定運用を実現できます。

豊富なOSに対応し、多彩なソリューションに対応可能

Windows Server™ 2003 Standard Edition、Windows® 2000 Server、Windows® Small Business Server 2003 Standard Edition、Turbolinux 10 Server、MIRACLE LINUX V3.0、Red Hat Enterprise Linux 4などの豊富なOSに対応し、Windows・Linuxの両ソリューションを実現できます。

確かな拡張性を提供できる豊富なI/O

USBやシリアル、PS/2、PCI、PCカード*1など、豊富なI/Oポートを利用可能。応用範囲が広がります。

設置場所を限定しない省スペースと、静かな動作音

SOHOや小規模事業所の情報化など、設置スペースの確保が問題となる場合に適しています。縦置き、横置きが自由だけでなく、図書館なみの動作音(40dB)*を実現しており、サーバの存在を意識させません。

*待機時における当社測定値

*Celeron®プロセッサにも対応いたします。詳しくは弊社営業にお問い合わせください。



このアウトラインはMAGNIA Z320Sの実寸です。



(装備・外観はモデルにより異なります。写真はBSモデルです。)

東芝は、Microsoft® Windows Server™ 2003を積極的にサポートして参ります。

*1 BS/BSR/W3/W3R/WSモデルのみ。

このページの外観写真はBSモデルを使用しています。

快適なオフィス業務が行えるよう、 ビジネスサーバに心地よさをプラスしました。

こだわりのビジネスサーバ「MAGNIA Z320S」新登場！

MAGNIA Zシリーズの「高密度&省スペース」をさらに進化。

オフィス環境における導入課題であった動作音を低減させ、

図書館なみの静かさ*を実現させました。

SOHO・小規模オフィスの情報化ニーズに応える

機能性や信頼性、運用性を備えたZシリーズの決定版です。

*待機時における当社測定値

前面 パネル

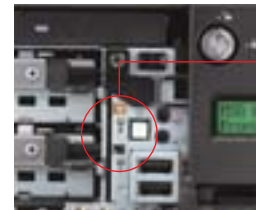
存在を主張しないブラックボディやスタイリッシュなデザインにあわせ、フロントパネルの開閉をキーロックで管理できるなど、セキュリティ対策も万全です。また、前面パネルにフロントパネルディスプレイ*1やLEDインジケータ、2つのUSB2.0ポート*1を用意。他にも、2台のホットプラグ対応HDDの前面挿抜を可能にするなど、メンテナンス性にも優れています。

■フロントパネルディスプレイによる詳細表示を実現*1

万一の障害発生時に、障害状態の詳細を表示するフロントパネルディスプレイを採用。ファンや電源装置の障害、CPU異常などの状態を確認できます。

■迅速な状態確認に最適なLEDインジケータ

サーバの稼働状態を一目で視認できるLEDインジケータを採用。監視用コンソールソフトウェア「HarnessEye/web」上で障害HDDを確認すると同時に、本体側でも障害HDDを特定するLEDインジケータを点灯できるなど、障害箇所の確認の迅速化をサポートします。



背面 パネル

背面には、豊富なI/Oを高密度に実装。さらに、セキュリティロックスロットも採用し、大切なデータを盗難などから守ります。

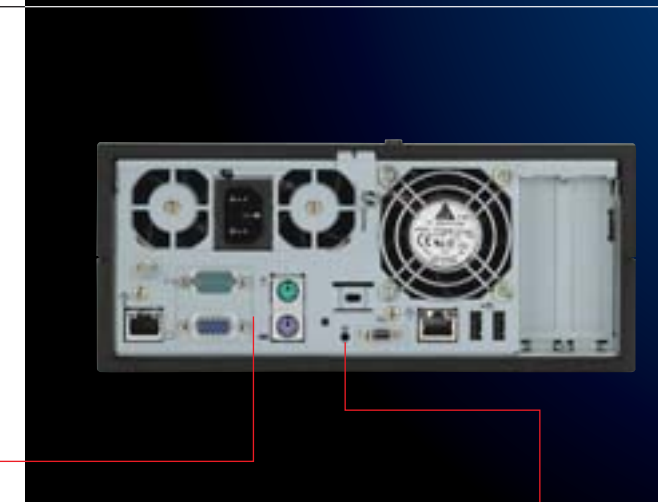
■豊富なI/Oポート

フロント側の2ポートとは別に、背面にもUSB2.0を2ポート用意。さらに2つのPCI-Xスロットやシリアルポート、2つのギガビットイーサネットポート*1などを高密度実装。優れた拡張性を提供します。



*1 BS/BSR/W3/W3R/WSモデルのみ。
・このページの外観写真はBSモデルを使用しています。

■空気を舞上げないから、埃がたまりにくい
冷却のための空気を緩やかに吸い込むように吸気口のデザインを再検討。周囲の空気を舞上げないようにチューニングを施し、筐体内への埃の侵入を最小限に抑えました。



■背面LEDインジケータ(ユニットID)

監視用ソフトウェア「HarnessEye/web」と連動するLEDインジケータを背面にも用意。複数台のスタックやラック運用時においても、障害サーバを背面から間違えることなく特定できます。



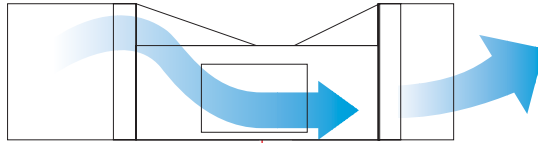
図書館なみの 静かさ実現*

SOHOや小規模オフィスに最適化された「コンパクト&省スペース」サーバに「静かさ」という機能を追加。ビジネスサーバをさらに発展させました。冷却ファンのダイナミック制御や筐体内の冷却効率を向上させ、図書館なみの動作音(40dB)*を達成。設置場所を選ばず、しかも、仕事のじゃまにならない静かなサーバを実現しました。

*待機時における当社測定値

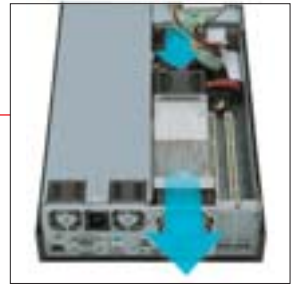
■CPUクーラーを効率的に冷却する冷却ダクト

耳障りなファンの動作音の低減と十分な風量確保を両立するため、低速ファンを吸気側と排気側の双方に採用。しかも、ヒートシンク下部にまで効率的に風を届けるように、冷却ダクトを設計しています。また、冷却ファンの回転数をダイナミックに多段階で調節するなど、回転音の変化に気付かせない、つまりファンの音を意識させない工夫も施しました。



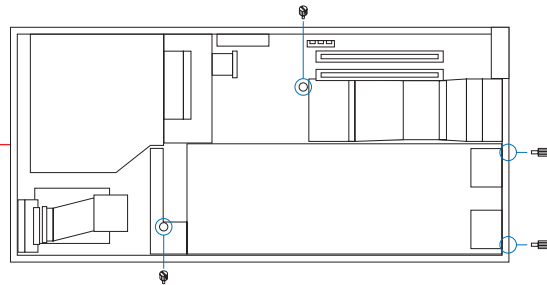
■冷却効率を考えて、 構成された内部構造

HDDやチップセット、CPUなどの発熱体を一列に配置し、筐体内の空気の流れを一つに統合。しかも、空気の流れを阻害していたケーブル類の配置まで、細部にこだわったシンプルな筐体内構造で高い冷却効率を実現しました。



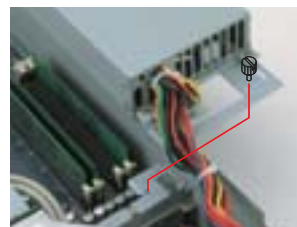
工具レス&セキュアな 本体構造

メモリ交換など、筐体内部へのアクセスを工具レスで実現。また、筐体カバーの開閉はフロントパネルのロックキーと連動しており、メンテナンス性とセキュリティを高いレベルで実現させています。



■管理者のみがアクセスできるロックキー

フロントパネルのロックキーを利用することで、サーバ内部へのいたずらや盗難を防止し、よりセキュアな運用を可能にします。



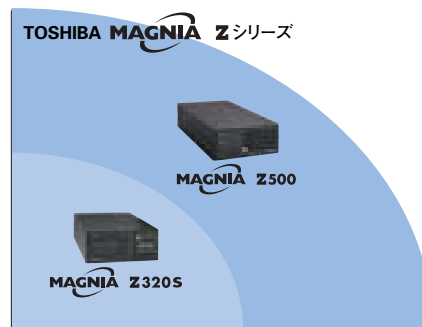
■メンテナンス性を飛躍的に向上させる

メモリの取り付けも工具レスで実現。さらに、筐体構造を単純化することで、取り付けミスなどの人為的障害を未然に防止する効果があります。

オフィスのIT化を推進する、 省スペース&静音サーバ。

SOHOや小規模オフィスから企業の
部門サーバまで対応できるラインアップ。

多彩な機能を2Uサーバーサイズに凝縮した、
高密度実装と静音を実現したMAGNIA Zシリーズ。
柔軟な運用と高い信頼性でビジネスの躍進を支えます。



MAGNIA Zシリーズ ラインアップ

MAGNIA Z320S



*写真はBSモデルです。

MAGNIA Z320Sは、最新のIntel® Pentium®4プロセッサを搭載した、図書館なみの動作音*を実現した静かなサーバです。メモリも4GBの大容量に対応し、SATA HDD/SATA RAIDに加え、ギガビット・イーサネットを2ポート装備するなど、最新技術を積極的に採用。使い勝手の良さと、優れた保守性・信頼性を高いレベルで両立させました。

*待機時における当社測定値

機種名		MAGNIA Z320S (BS/BSR/W3/W3R/W5モデル)	
モデル名		マイクロタワータイプ	ラックタイプ
CPU	メインプロセッサ	Intel® Pentium®4プロセッサ 3EGHz/Intel® Pentium®4プロセッサ 3.40EGHz (FSB 800MHz)	
	プロセッサ数	1	
メインメモリ (最大)		4GB (ECC)	
補助記憶装置	HDD (最大)	本体内蔵500GB (250GB×2台)、拡張ディスクユニット使用時1,084GB (本体内蔵500GB+拡張ディスクユニット584GB)	
	ディスクベイ	3.5型×2 (ホットプラグ対応)	
I/Oポート		RS-232C×1、PS/2×2、RGB×1、USB2.0×4 ^{(2)*} 、ECC (拡張ユニット制御) ×1*	
I/Oスロット		PCI-Xスロット (Low Profile、64bit/66MHz) ×2 ⁽⁵⁾ 、PCカード (TYPE-II) ×1	
RAID対応		SATA RAID 0、1 (オンボード標準) / SCSI-RAID 0、1、5、10 (オプション)*	
LANポート		10/100/1000Mbps×2*	
本体寸法 (W×D×H mm)		233×478.5×99	219.4×475.9×85
本体質量 (最大)		9.4kg	8.6kg
対応OS		Microsoft® Windows® 2000 Server、Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition、Microsoft® Windows® Small Business Server 2003 Standard Edition、Red Hat Enterprise Linux 3 ⁽⁶⁾ 、Red Hat Enterprise Linux 4 ⁽⁶⁾ 、TurboLinux 8 Server ⁽⁶⁾ 、TurboLinux 10 Server ⁽⁶⁾ 、TurboLinux Appliance Server 1.0 ⁽⁶⁾ 、MIRACLE LINUX Standard Edition V2.1 ⁽⁶⁾ 、MIRACLE LINUX V3.0 ⁽⁶⁾	
プレインストールOS ⁽⁷⁾		Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition (5CAL)、Microsoft® Windows® Small Business Server 2003 Standard Edition (5CAL)	

*仕様はモデルにより異なります。

MAGNIA Z500



MAGNIA Z500は、Intel® Xeon™プロセッサを最大2CPU搭載可能。メモリも4GBの大容量に対応しています。また、ギガビット・イーサネットの2ポート装備やホットプラグ対応HDD、IDE RAID、SCSI RAID (オプション) など、サーバに求められる機能をコンパクトに凝縮。ビジネスサーバが求める信頼性と柔軟性を提供します。

機種名		MAGNIA Z500	
モデル名		マイクロタワータイプ	ラックタイプ
CPU	メインプロセッサ	Intel® Xeon™プロセッサ 2GHz/2.40GHz/2.80GHz (FSB 400MHz)	
	プロセッサ数 (最大)	2	
メインメモリ (最大)		4GB (ECC、Chipkill™ 対応)	
補助記憶装置	HDD (最大)	本体内蔵240GB (120GB×2台)、拡張ディスクユニット使用時824GB (本体内蔵240GB+拡張ディスクユニット 584GB)	
	ディスクベイ	3.5型×2 (ホットプラグ対応) ⁽¹⁾	
I/Oポート		RS-232C×1、PS/2×2、RGB×1、USB1.1×2 ⁽²⁾ 、ECC (拡張ユニット制御) ×1	
I/Oスロット		PCI-Xスロット (64bit/133MHz) ×1 ⁽³⁾ 、PCカード (TYPE-II、無線LAN専用) ×2 ⁽⁴⁾	
RAID対応		IDE-RAID 0、1 (オンボード標準) / SCSI-RAID 0、1、5、10 (オプション)	
LANポート		10/100/1000Mbps×2、無線LAN IEEE802.11a/802.11b ⁽⁴⁾ (オプション)	
本体寸法 (W×D×H mm)		233×479×99	219.5×475×85
本体質量 (最大)		10.4kg	9.4kg
対応OS		Microsoft® Windows® 2000 Server、Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server、Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition、Microsoft® Windows Server™ 2003 Enterprise Edition、Microsoft® Windows® Small Business Server 2003 Standard Edition、TurboLinux 8 Server ⁽⁶⁾	
プレインストールOS ⁽⁷⁾		Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition (5CAL)、Microsoft® Windows® Small Business Server 2003 Standard Edition (5CAL)	

構成に関する条件は、「ハードウェア構成ガイド」をご参照ください。HDDの容量は、1GBを10億バイトで算出しています。

(1) IDE HDDと3.5型I/O装置の共通スロットです。3.5型I/O装置は2スロット占有します。

(2) USBポートはUSB対応周辺機器全ての動作を保証するものではありません。

(3) 使用できるPCIカードは、194.63mm以下のボードです。なお、対応可能なPCIボードについては担当営業までお問い合わせください。

(4) 設置環境により、通信状況が異なる場合があります。

(5) 使用できるPCIカードは、Low Profileのボードです。なお、対応可能なPCIボードについては担当営業までお問い合わせください。

(6) Linux使用時の動作範囲については、商品情報ホームページをご確認ください。詳細については、担当営業までお問い合わせください。

(7) OSがプレインストールされないモデルもご用意できます。また、プレインストールは1モデルにつき1OSとなります。

設計から出荷まで、全プロセスで信頼性と安全性を追求。 世界規模での品質向上に取り組んでいます。



優れた技術力と品質で実現する、 MAGNIAシリーズの高い信頼性


東芝は、各コンポーネントからBIOSに至るまで、全てをグループ内で開発できる技術力と品質管理力を備えています。また、他社製部材を調達する際にも東芝独自の基準で厳しくチェックするなど、お客様に満足いただける製品の提供を目指しています。

お客様の満足が東芝の目標

東芝の技術力を結集した、MAGNIA Zシリーズ。コンパクトサイズや省スペース、運用の容易さ、静かさの実現など、これからもお客様の声を取り入れていきます。

環境や省エネルギーへの取り組みなど、 東芝は、環境調和型コンピュータを推進しています。

環境配慮事項（具体的内容など）

法律・ガイドライン	環境負荷低減				
<p>◆ グリーン購入法</p> <p>IAサーバ MAGNIAシリーズは、2001年4月から全面施行された「グリーン購入法」で定められている判断基準を満たしています。また、配慮項目への取り組みにも積極的に行っています。</p> <p>グリーン購入法とは</p> <p>グリーン購入法は国や自治体に対し、グリーン商品の購入、購入努力を義務づけるもので、商品ごとに判断基準・配慮事項を定めています。IAサーバ MAGNIAシリーズは、グリーン購入法の特定調達品目に「電子計算機器」として指定されています。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">判断基準</td> <td>エネルギー消費効率が基準値を上回らないこと</td> </tr> <tr> <td>配慮項目</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・製品の長寿命化、部品の再使用、素材再生利用への設計上の工夫 ・再生プラスチックまたは再生紙用部品への配慮 ・包装材の再生利用、廃棄時の負荷低減への配慮 </td> </tr> </table>	判断基準	エネルギー消費効率が基準値を上回らないこと	配慮項目	<ul style="list-style-type: none"> ・製品の長寿命化、部品の再使用、素材再生利用への設計上の工夫 ・再生プラスチックまたは再生紙用部品への配慮 ・包装材の再生利用、廃棄時の負荷低減への配慮 	<p>◆ 環境調和型プリント基板の開発と採用</p> <p>東芝は1998年11月、世界で初めてハロゲン・アンチモンフリー材を一部使用したプリント基板を開発しました。焼却処理にダイオキシン類を発生させるハロゲン・アンチモンを含まないため、IAサーバ MAGNIA Z320S廃棄時の有害物質発生を削減します。</p>  <p>◆ 鉛フリーはんだ採用</p> <p>東芝は、環境にとって有害な鉛を用いない新しいはんだ材料の開発を進める一方で、基板材料・部品の耐熱性や温度変化による伸び縮み、はんだの接合安定性など、さまざまな角度から検討を重ねて当社IAサーバ MAGNIAシリーズ全機種での「鉛フリーはんだ」化を目指しています。</p>
判断基準	エネルギー消費効率が基準値を上回らないこと				
配慮項目	<ul style="list-style-type: none"> ・製品の長寿命化、部品の再使用、素材再生利用への設計上の工夫 ・再生プラスチックまたは再生紙用部品への配慮 ・包装材の再生利用、廃棄時の負荷低減への配慮 				
紙資源の節約					
<p>◆ 電子マニュアル（PDF）／再生紙使用</p> <p>マニュアルを電子化し、紙資源の節約を実現。添付の取扱説明書については再生紙を使用しています。</p>	<p>◆ 製品パッケージの「発泡スチロールレス化」を実現</p> <p>パッケージには、リサイクル率の高いダンボールを主に利用し、衝撃が吸収できる構造を工夫することで発泡スチロールの使用をなくしました。</p>				

■MAGNIA Z320S仕様

機種名		MAGNIA Z320S			
モデル名		BS/BSR		W3/W3R	
		WS		VBS/VBSR	
				VW3/VW3R	
CPU		Intel® Pentium® 4プロセッサ 3EGHz/Intel® Pentium® 4プロセッサ 3.40EGHz(FSB 800MHz)			
メインプロセッサ プロセッサ数(最大)		1			
セカンドキャッシュ		1MB/CPU			
チップセット		Intel® E7210			
メインメモリ (ECC付き)		4GB(DDR SDRAM)			
増設単位		256MB/512MB/1GB/2GB			
補助記憶装置		500GB(250GB×2台)			
HDD		1,084GB(本体内蔵SATA HDD使用時:500GB +拡張ディスクユニット Z1:584GB(146GB×4ユニット))			
内部増設HDD(インタフェース)		80GB/160GB/250GB(SATA/150)			
内部ディスクベイ		3.5型×2(ホットプラグ対応)			
外部増設HDD(インタフェース)		73GB/146GB(Ultra320 SCSI)			
外部ディスクベイ		3.5型×4(ホットプラグタイプ対応)			
FDD		オプション			
RAID対応		SATA RAID 0、1(オンボード標準)/SCSI-RAID 0、1、5、10(オプション)		SATA RAID 0、1(オンボード標準)	
SCSIインタフェース		オプション			
DVD-ROM装置/ CD-ROM装置 0.5型スリムラインIDE DRIVE		DVD-ROM装置(8倍速[DVD-ROM]、24倍速[CD-ROM])×1、 CD-ROM装置(24倍速)×1(※1)		CD-ROM装置(24倍速)×1(オプション)	
キーボード		(日本語109型)×1(ラックモデルはオプション)		(日本語109型)×1(オプション)	
マウス		(PS/2)×1(ラックモデルはオプション)		(PS/2)×1(オプション)	
LANインタフェース		1000BASE-T/100BASE-TX/ 10BASE-T Ethernet(オンボード標準搭載)×2(WOL、AFT、ALB対応)(※2)		1000BASE-T/100BASE-TX/ 10BASE-T Ethernet(オンボード標準搭載)×1(WOL、AFT、ALB対応)(※2)	
表示機能		S3 Savage IX			
ビデオコントローラ		8MB			
ビデオRAM		標準			
フロントパネルディスプレイ		-			
I/Oポート		1チャンネル(RS-232C D-sub 9ピン)			
シリアルポート		1チャンネル(PS/2互換)			
マウスポート		1チャンネル(PS/2互換)			
キーボードポート		1チャンネル			
RGBインタフェース		4チャンネル(リア×2/フロント×2)(※3)			
USBポート(USB2.0)		1チャンネル(専用コネクタ10ピン)		2チャンネル(リア×2)(※3)	
拡張ユニット制御		-			
I/Oスロット		2(64bit/66MHz×2)(※4)			
PCI-X		1(Typell)			
PCカード		-			
自動シャットダウン機能		標準			
東芝ユーティリティ(※5)		サーバ設定支援ソフト SetupInstructor、サーバ監視ソフト HarnessEye/web			
ブレイクアウト(※6)		-		-	
		Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition(5CAL)		Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition(5CAL)	
		-		Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition(5CAL)	
サーバ監視機能		標準			
電源		AC100V 50/60Hz			
本体消費電力(最大)		250W			
本体エネルギー消費効率(J区区分)(※7)		0.0097W/MTOPS(3EGHz)、0.0085W/MTOPS(3.40EGHz)			
磁気ディスクエネルギー消費効率(区区分)(※8)		0.0781W/GB[A](80GB、7,200rpm)、0.0611W/GB[B](160GB、7,200rpm)、0.0391W/GB[B](250GB、7,200rpm) 0.11W/GB[B](73GB、10,000rpm)、0.07W/GB[C](146GB、10,000rpm)			
環境条件		温度:10℃~35℃、湿度20%~80%			
本体寸法(mm)		幅:233、奥行き:478.5、高さ:99(ラックタイプ 幅:219.4、奥行き:475.9、高さ:85)			
本体質量(最大)		9.4kg(ラックタイプ 8.6kg)			
対応OS		Microsoft® Windows® 2000 Server、Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition、Microsoft® Windows® Small Business Server 2003 Standard Edition、Red Hat Enterprise Linux 3(※9)、Red Hat Enterprise Linux 4(※9)、Turbolinux 8 Server(※9)、Turbolinux 10 Server(※9)、Turbolinux Appliance Server 1.0(※9)、MIRACLE LINUX Standard Edition V2.1(※9)、MIRACLE LINUX V3.0(※9)			

構成に関する条件は、「ハードウェア構成ガイド」をご参照ください。

HDDの容量は、1GBを10億バイトで算出しています。

(※1) DVD-ROM装置またはCD-ROM装置のどちらかを必ず選択してください。

(※2) WOL(Wake On LAN):LAN経由でサーバの電源をONにする機能。AFT(Adapter Fault Tolerance):LANの二重化。

ALB(Adaptive Load Balancing):複数のLANを使用して送信帯域幅を向上させる機能。

(※3) USBポートはUSB対応周辺機器全ての動作を保証するものではありません。

(※4) 使用できるPCIカードは、Low Profileのカードです。なお、対応可能なPCIカードについては担当営業までお問い合わせください。

(※5) サーバ運用支援ツールとして「リモートWake On LANツール」が添付されます。また、Windows版のみ対応です。

(※6) OSがブレイクアウトされないモデルもご用意できます。また、ブレイクアウトは1モデルにつき1OSとなります。

(※7) 本体エネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。

(※8) 磁気ディスクエネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める記憶容量で除したものです。

(※9) Linux使用時の動作範囲については、商品情報ホームページをご確認ください。詳細については、担当営業までお問い合わせください。

● Ethernetは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

● Intel、Pentium、Celeronは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテル コーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。

● Linuxは、Linus Torvalds氏の商標です。

● MAGNIAは、株式会社東芝の商標です。

● Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

● MIRACLE LINUXはミラクルリナックス株式会社の登録商標です。

● Personal System/2およびPS/2は、IBM Corporationの商標です。

● "Red Hat"は米国およびその他の国におけるRed Hat, Inc.の商標または登録商標です。

● Turbolinuxおよびターボリナックスは、ターボリナックス株式会社の商標または登録商標です。

● Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。

● 本カタログ掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。

● 誤動作や故障により、本商品の記憶内容が変化、消失する場合がございますが、これによる損害、および本製品の使用不能により生じたお客様の損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

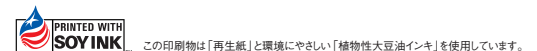
大切なデータなどは、必ずお客様の責任の下、普段からこまめにバックアップされるようお願いいたします。



SOHO/小規模オフィスのビジネスの効率化を加速するSBS2003ブレイクアウトモデルもご用意しております。

なお、SBS2003についての詳しい内容は下記ホームページをご参照ください。

<http://www.microsoft.com/japan/windowsserver2003/sbs/>



この印刷物は「再生紙」と環境にやさしい「植物性大豆油インキ」を使用しています。

商品情報ホームページ
<http://www.magnia.toshiba.co.jp/>



安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱・操作に関する説明書」をよくお読みください。

TOSHIBA

株式会社 **東芝** PC & ネットワーク社

サーバ・ネットワーク事業部

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1

TEL: (03) 3457-3019

Email: pcserver@ie.g.toshiba.co.jp